プログラム　詳しいプログラムは、随時ホームページで紹介していきます。

第1部　トークセッション

テーマ「　認知症専門医の父・長谷川和夫が教えてくれたこと　」

Mari Minamitaka

Kazuo Hasegawa

南髙まりさん

国立音楽大学卒　社会事業大学で学び
精神科クリニックを経て精神障がい者デイサービス勤務（立川市役所）
日本ユマニチュード学会　認証審査会審査委員　精神保健福祉士
※父親である長谷川和夫さんが85歳を過ぎられた頃から、主な活動をサポートされた

永田久美子さん

認知症介護研究・研修東京センター　副センター長（兼）研究部長
新潟県三条市出身　千葉大学大学院看護学研究科修了。東京都老人総合研究所を経て2000年から現職場。学生時代から現在まで、認知症になってからも自分らしく暮らし続けていくための当事者活動の支援、本人の声と力を大切にしたチームづくり、ともに生きるまちづくりをテーマに活動と研究を続けている。
現在の主な社会活動　・厚労省、経産省、国交省等の研究事業委員
・NHK「認知症とともに生きるまち大賞」選考委員長　など

Kumiko Nagata

第2部　音楽と交流

テーマ「　温もりのある絆をつくろう～一緒に歩み、喜び、学ぶ～　」

ピアノ・ヴァイオリン・パーカッション演奏
ケアの現場からの発信、認知症当事者や地域・子どもたちとの交流

Junichi Matsuda

ザ・ヒーリング2022・・・第1回からこのコンサートのために編成されたグループです。

松田淳一（ヴァイオリン）
NPO法人アジア音楽教育者育成プロジェクト理事長。浜松市楽器博物館所蔵11弦楽器によるCD「美しきヴァイオリンの世界」をコジマ録音よりリリース。フィリピン・シリマン大学、大阪音楽大学、小林聖心女学院、帝塚山女学院等で後進の指導にあたる。

松田淳子（ピアノ）
NPO法人アジア音楽教育者育成プロジェクト監事。主に室内楽、伴奏ピアニストとして活動し、フィリピン・シリマン大学などで後進の指導も行っている。

柳浦香澄　（ヴァイオリン）
大阪チェンバーオーケストラ、LuftMusicaに所属。　NPO法人アジア音楽教育者育成プロジェクト理事。

光本諭史　（パーカッション）
打楽器パフォーマンス「レバレッジ」メンバー、京都外国語大学吹奏楽部バンドトレーナー
大阪国際大学短期大学部助教。

Junko Matsuda

Kasumi Yanaura

Satoshi Mitsumoto

ゲスト・演奏者の詳しいプロフィールは、ホームページで紹介しています。

申込み、問合せについて

◎申込みは、原則としてメールかファックスで。右の二次元バーコードからホームページへアクセスし、専用の申込書に記入の上、下記まで申し込んでください。
➡メール：　npofukuokagh@gmail.com　　FAX：　0944－59－1031

定員：350名　（定員になり次第、締め切りとなります）
◎電話での問合せについて　➡　080－5614－5535　（受付時間9時～17時）
◎オンラインを利用できない方のために、視聴会場として、福岡県中小企業振興センター（吉塚駅隣接、定員：50名）を用意しています（事前予約が必要です）。
また、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置発令時は利用できません。
◎当日は、Zoom プロ大規模ミーティングを利用します。　ミーティングID、パスコードは、10月下旬にメールで連絡します。